

第 19 回「なまずの会」研修会

伊東 博¹

1 はじめに

1998(平成 10)年 7 月 17 日(金)、第 19 回「なまずの会」研修会を開催しました。この研修会は、年 1 回「なまずの会」の地下水位観測者を対象に地震の知識を深めると共に、会員相互の親睦・交流を図ることを目的に開催しています。

今回は、神奈川県庁災害対策本部室、NTT 横須賀研究開発センタと三浦半島・北武断層を研修地としました。研修地の位置を図 1 に示します。

研修には、神奈川県内をはじめ、東京、埼玉から 17 名の方々に参加していただきました。事務局の温泉地学研究所からは、所長と事務局員 5 名が同行しました。



図 1 研修地の位置

¹神奈川県温泉地学研究所 〒250-0031 小田原市入生田 586

神奈川県温泉地学研究所観測だより 通巻第 49 号、17-21、1999.

2 神奈川県庁
災害対策本部室

神奈川県庁災害対策本部室は、防災対策の指令塔として 1993(平成 5)年 4 月に完成、その後システムの追加を行い、1995(平成 7)年 4 月から本格的な運用を始めています。災害時には国、市町村、防災関係機関と連携し、防災情報ネットワークシステムにより情報の収集・伝達を行うとともに、応急活動体制の確立や避難対策など様々な対策の立案や調整などを行います。

研修では、防災消防課主幹、工藤宗敏氏の案内により災害発生時の神奈川県を取り組み体制や防災情報ネットワークシステムなどについて説明していただき、興味深く見学しました。

防災情報ネットワークシステムは、災害発生時に迅速かつ正確に情報を収集・提供するためのシステムで、県機関や市町村等に端末機を設置して運用されています。災害対策本部室では、的確な応急対策が行えるよう各種情報を提供する大型スクリーンなどの映像機器が導入されており、画像情報の表示、情報収集の体制や仕組みなどを説明していただきました。

これらの情報の受信・伝達のため防災行政無線の運用とともに通信衛星「スーパーバード」を利用した衛星通信システム、衛星電話などが整備されています。また、地震発生時の震度情報をきめ細かく把握するため、県内全市町村に新震度階に対応する震度計を設置した震度情報テレメータシステムも運用されています。



写真 1
災害対策本部室にて

災害対策本部室の説明後、なまずの会会長である大木靖衛氏の話の伺う時間を設けました。大木会長は温泉地学研究所を退職され新潟大学に移られたため、研修会にはしばらく出席されていませんでしたが、1998(平成 10)年 3 月に新潟大学を退官されたので今回は久々の出席でした。会長からは「なまずの会」が 1977 昭和 52)年に発足してから、積極的に進めてきた地震予知に関して、伊豆大島近海地震(1978 年 1 月 14 日、M7.0)、伊豆大島三原山噴火 1986 年 11 月 15 日)、伊豆・伊東沖海底火山手石海丘噴火(1989 年 7 月 13 日)などで前兆変化を捉え、地震予知研究に貢献できたが、平成 7 年兵庫県南部地震では予知が出来

写真 2
災害対策本部室にて

なかったこと。兵庫県南部地震以後、地震防災計画の見直しがされていること。今後のボランティア活動や自主防災組織づくりのありかたなどについて話を伺いました。

また、研修会に出席された会員の方々も、久々に会長の顔を見られたということで個々に親交を深められておりました。



3 NTT横須賀研究開発センター

NTT横須賀研究開発センターは、1972(昭和 47)年横須賀電気通信研究所として発足し、三浦半島の中央部に地上 10 階の施設を誇る大規模な研究所です。施設内は、情報通信研究所、ヒューマンインターフェイス研究所、ワイヤレスシステム研究所、光ネットワークシステム研究所などに分かれ、災害情報システムや衛星通信、画像処理などについて様々な研究開発が行われています。

研修ではNTT研究開発の概要、ポータブル燃料電池、無線 LAN、ニューロ気象予測、地域災害情報通信ネットワークシステムなど最新のマルチメディアシステムについて説明をしていただきました。これらの説明は、それぞれの研究部門に用意されたブースに担当の研究員の方が待機され、直接話を伺えました。

また、最上階に近い研究室からは、外の景色が良く見えるため、当所の長瀬所長が北武断層の説明を行いました。研究所の北側に走っている断層地形を見ながら、断層の活動履歴や地質年代などの説明に、NTT職員の方々も興味深く聞かれておりました。

また、案内された各ブースでは、会員の方々の興味を刺激する研究開発やシステムばかりであったため、次々に質問が飛び出し見学予定時間が大幅に伸びる事態となりましたが、有意義な研修が行えたものと思います。

なお、NTT横須賀研究開発センターの見学にあたってはNTT小田原法人営業部を通して見学の申し込みをしていただくとともに、同営業部の川添昭光部長、川崎信行課長には施設の概略や見学内容について事前に教えていただきました。また、研修当日には小田原法人営業部から川崎氏と職員の方に現地へ同行していただくなど、大変お世話になりました。

写真 3
N T T 横須賀研究開発セ
ンタにて

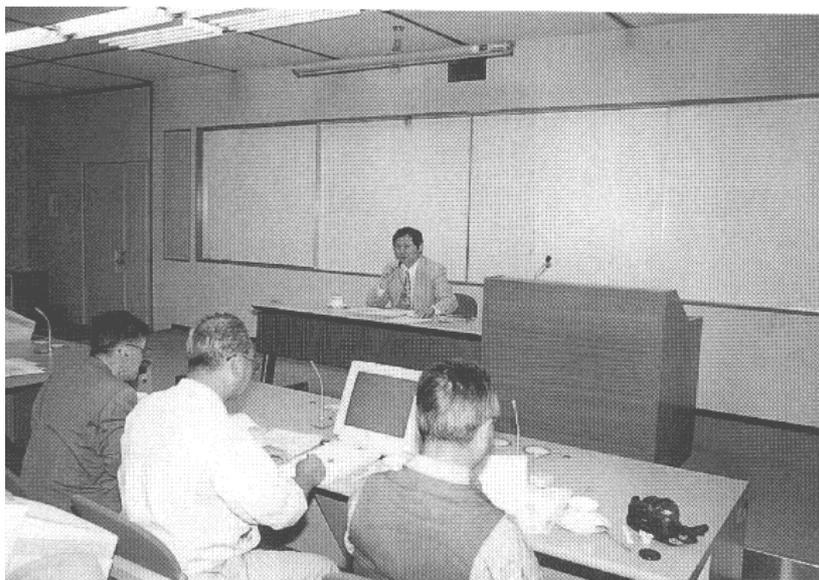


写真 4
N T T 横須賀研究開発セ
ンタにて



4 おわりに

今回で、19 回を迎えた研修会は参加者の方々の協力によって、無事に終了することができました。この研修会が日々の観測等の一助になれば幸いです。

年 1 回開催している「なまずの会」研修会ですが、今後も会員の方々との親睦と交流を深めていきたいと考えております。次回、平成 11 年度の研修会も計画を進めておりますので、引き続き多数の方々の参加をお待ちしております。



写真5 研修会参加者（NTT横須賀研究開発センタにて）